

自然あふれる
公園を

街のテーマパークにするデジタルガイド



はなもく散歩



音声付き セルフガイド

〈他言語にもオフラインにも対応〉
楽しい木の自己紹介やスポットの音声ガイド、クイズが現地の樹名板のQRコードから利用できます。 (他言語対応は2025年3月より開始)



木や生き物の紹介

現在地もわかる デジタルマップ

マップで利用者が迷うことなく公園を散策できます。
現在地も分かり、樹木やおすすめのスポットも設定できます。



わかりやすいマップ&ガイド

イベントを 簡単に開催できる

季節ごとのテーマに合わせたクイズラリーを簡単に企画・開催でき来園者に楽しみながら学べる機会を提供します。



パーククエスト (クイズラリー)



はなもく散歩とは
自然を楽しく学べる体験型セルフガイドアプリ
「はなもく散歩」はこちらからご覧ください▶



もっとある！

はなもく散歩だから実現できること

短期間で導入可能

クラウドサービスなので、アプリの開発費は不要。導入が決定してから、最短1ヶ月で導入も可能です。
※導入には初期費用と月額利用料が必要になります。



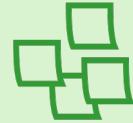
多様な生き物紹介も即完成

2500種以上の木や生き物を紹介するオリジナルデータベースに、公園固有の情報を組み合わせることで、木や生き物紹介ページを簡単かつ迅速に作成できます。



自然・史跡・施設・展示まとめて発信

一つの緑地に配信するコンテンツ数は無制限。自然や史跡、見どころ、施設も全てマップ、紹介ページ、音声ガイド、多言語、クイズ対応。情報の追加・更新も一括でできます。



24時間働くセルフガイド

WEBアプリですのでダウンロードが不要、また現地にいなくてもWEBページを通じて情報を提供できるため、事前の計画やリモートでの利用にも対応。



公園と地域をつなぐ

市民が手作りした木の樹名板(オプション)を通じて、公園への愛着を深めることができます。また、コンテンツの制作や活用において、地域ボランティアとの連携を深めます。



繰り返し訪問のきっかけを作る

スタンプ集めや投稿ができ、利用者に楽しみながら公園を巡る動機を提供し、繰り返し訪問したくなるきっかけを作り出します。



利用者を効率的に誘導

ラリー機能で特定のテーマや目的に基づき、公園内での巡回ルートを提案することで、利用者を効率的に誘導します。



公園を環境学習の場に

小中学校での活用を想定したマップやツールの開発も行っています。これにより、公園を近隣の学校が環境教育の場として活用できるよう支援します。



常に進化するシステム

導入緑地担当者の皆様と定期的にミーティングを開催。活用結果を共有しつつ、そこで出たアイデアをもとに更なるシステム開発を進めています。



はなもく散歩が導入されている公園



茨城県 国立科学博物館
筑波実験植物園



栃木県 環境省
那須高原ビターセンター



埼玉県立
川の博物館



埼玉県立
秋ヶ瀬公園



東京都立
亀戸中央公園



千葉県立
手賀沼自然ふれあい緑道



千葉県立
幕張海浜公園



千葉県 松戸市立
21世紀の森と広場



千葉県 千葉市立
泉自然公園



千葉県 千葉市立
千葉市都市緑化植物園



千葉県 南房総市
安馬谷里山



神奈川県立
四季の森公園



神奈川県立
津久井湖城山公園



神奈川県立
大磯城山公園



新潟県 国営越後丘陵公園



愛知県
豊田市自然観察の森

はなもく散歩の導入された公園管理団体様の声



松戸市21世紀の森と広場
管理事務所 清水様

樹名板が公園を明るく

市民の手で作られた木の樹名板が公園の森林を明るくしてくれます。樹名板とマップのおかげで利用が上がっていると感じています。シニアの方も意外とスマホでよく使われています。



千葉市立泉自然公園
魅力発信事業担当 高力様

自然公園の良さを引き出す

公園の最大の魅力である“自然”について、魅力発信等にとても役立っていると感じています。ラリーを継続的に実施することで、それを目的に来る方も増えています。



環境省
那須高原ビターセンター
所長 真山様

再訪問のきっかけを作る

那須高原ビターセンターの所庭で那須高原を代表する木々を紹介しています。小さなエリアですがリビーターオーの方々の楽しみの幅を増やしたり、自然や歴史を深く知るきっかけを作っています。



手賀沼自然ふれあい緑道
指定管理者 川上様

新人スタッフ教育に活用

新人スタッフの教育に活かせています。また自然観察会等で参加者の興味を広げるのに、活用できています。今後は自然だけでなく史跡案内にも活用していく予定です。



埼玉県立秋ヶ瀬公園
管理事務所 竹林様

生物多様性保全の一環として

市民の手作りの木の樹名板が公園利用者に喜ばれています。公園の自然の魅力発信ツールとして活用できています。ミドリンジミ生息地保護PJの取り組み発信にも活用しています。



はなもく散歩 の導入されている公園・緑地の紹介ページ ▶



木々と親しむ道をつなげる
NPOリトカル